

世界の食品輸入規制の現状

日本貿易振興機構（ジェトロ）農林・水産食品部 長谷川 直行

各国で広まる安全確保の取り組み

日本産の日本食品については2011年の原発事故以降、各国・地域政府が依然厳しい輸入規制を課している。たとえば日付証明、放射性物質の検査証明書の添付や産地証明書提出の義務付け、さらには輸入側でサンプル検査等を行っている（農林水産省〔『諸外国・地域の規制措置』http://www.maff.go.jp/j/export/e_info/pdf/121002.pdf〕）。

このような食の安全をいかに確保していくかというテーマは、原発事故関連のみならず、世界的に関心が高い。その背景にあるのは日本を含めた世界各国・地域で、食品の安全性を脅かす事件や事故が相次いでいるためだ。昨今でも中国の07年の冷凍餃子による食中毒事件や11年には使用が禁止されているクレンプテノール（赤身部分を増加

する）の飼料への混入などの事件が起きている。

厚生労働省の資料によると、日本では食中毒の患者が毎年2万人発生しており、米国でもFDAによると、食品由来の疾病の罹患者が年間4,800万人におよび3,000人が死亡しているという。

ジェトロでは、食の安全をテーマにした特集を雑誌「ジェトロ・センサー3月号」にて掲載した。本稿では同特集に沿って主要国・地域における食の安全確保を巡る主な動きを紹介する。尚、詳細については同号を参照されたい。

<http://www.jetro.go.jp/publications/item/js-20130215.html>

本稿では、2012年の農林水産物・食品輸出金額の多い国・地域（円ベース）の中から（表1）、香港、米国、台湾、中国、欧州、インドネシア、ロシアの順でそれぞれの安全確保の取組みについて紹介する。

香港：規制は少なく、手続きは迅速

香港では近年、食品への安全管理体制が強化される方向にある。2010年の食品栄養成分表示法施行、11年の食品安全法施行などがそれだ。今後、新法の制定などの動きを注視する必要があるだろう。

とはいえ、香港は自由貿易港であり青果物検疫をはじめ食品に関わる規制が比較的少ない。そして、税関での手続きも簡潔なため、迅速かつ確実に商品を市場に送ることができる。また、アルコール度30%以上の酒類に関して物品税が課せられる以外には、食品に対する税金はほとんどかからない。これらの点は、まさに香港へ食品輸出する際の最大の魅力だ。

こうしたところから日本産食品の輸入の成否を決めるのは市場そのものと言っても過言ではない。

加えて、輸入規制の透明性が高い。香港政庁は11年3月24日以降、福島

表1 日本の食料品輸出内訳（12年（暦年）、13年（月次））

輸出相手国・地域		2012年 (暦年)	2013年(月次)							
		伸び率 (前年比%)	輸出額(億円)				伸び率(前年同月比%)			
			1月	2月	3月	4月	1月	2月	3月	4月
世界	<3,554.0億円、100.0%>	△1.0	278.0	283.8	358.4	353.1	27.2	2.3	13.8	13.7
1位	香港 <792.1億円、22.3%>	△9.7	61.6	54.3	73.8	78.2	29.4	△3.3	9.7	19.3
2位	米国 <559.5億円、15.7%>	2.0	36.8	47.6	51.5	43.9	12.2	△2.7	3.2	△19.0
3位	台湾 <515.4億円、14.5%>	△1.5	63.8	39.8	42.5	38.5	81.2	18.2	△3.0	△5.5
4位	中国 <297.8億円、8.4%>	17.1	17.1	21.0	40.4	40.9	△11.5	△10.0	48.9	39.9
5位	韓国 <264.0億円、7.4%>	△15.9	21.5	19.4	25.8	24.0	17.6	△17.3	6.2	△8.5
6位	タイ <216.5億円、6.1%>	13.5	13.7	18.9	18.2	25.7	△3.8	37.8	12.9	67.9
7位	EU <142.9億円、4.0%>	△9.3	12.0	13.1	14.5	14.7	22.9	7.5	6.5	18.9
8位	ベトナム <137.8億円、3.9%>	△3.0	7.8	16.8	28.5	26.5	3.8	27.3	62.1	34.3
その他	<434.3億円、12.2%>	9.5	31.2	36.9	46.0	45.2	44.4	△1.6	19.4	40.2
含む 14位	インドネシア <31.8億円、0.9%>	10.1	1.7	2.1	3.7	3.7	42.8	△7.0	12.5	27.4
18位	ロシア <23.4億円、0.7%>	△19.7	0.7	2.4	1.9	4.6	△42.0	63.7	△25.5	144.4

（注1）「食料品」は、概況品名「食料品及び動物」と「飲料及びたばこ」の合計。

（注2）2011、2012年は確定値、2013年1月以降は確報値。

（注3）< >内は、2012年食品輸出額、および同額に占める各国・地域のウェイト。

（出所）財務省 「貿易統計」